

ご 説 明 資 料

金融庁・貸金業制度等に関する懇談会

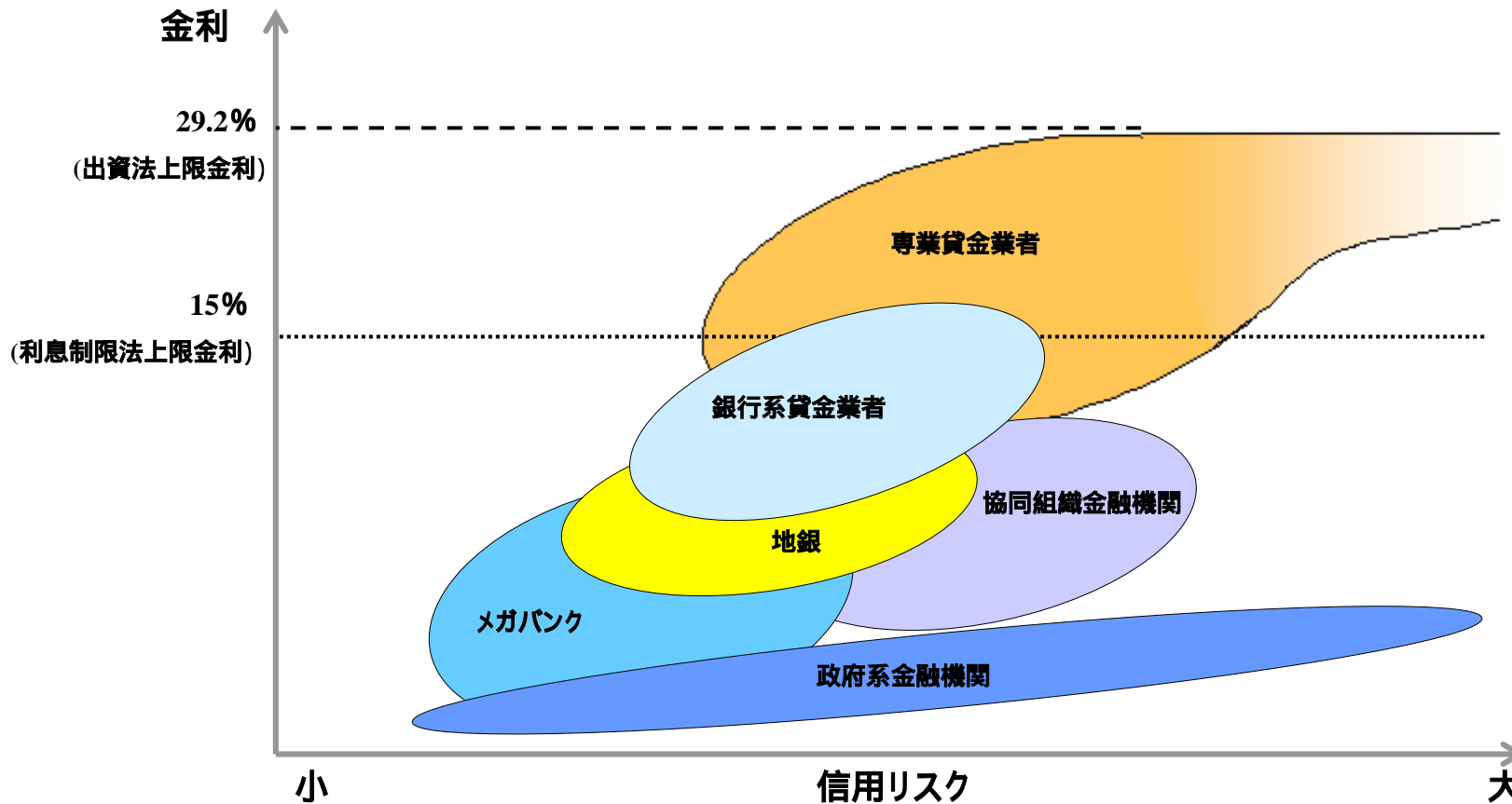
平成18年2月28日

株式会社ニッシン
代表取締役社長兼執行役員
寄岡 邦彦

～ 目 次 ～

1. 中小・零細企業向け融資マーケットの現状	2
2. ニッシンの収益構造と資金調達構造	3
3. ニッシンの商品ラインナップと残高構成の変遷	4
(ご参考)返済方法の比較	5
4. ニッシンでの与信判断のポイント	6
5. ニッシンの事業者向け融資の金利帯別・融資額帯別・融資期間別内訳	7
6. ニッシンの事業者向け小口融資の顧客属性	8
7. 今後の制度改正に望むこと	9

1. 中小企業・零細企業向け融資マーケットの現状



- ・ 中小・零細企業向け貸出マーケットにおいては、政府系金融機関、メガバンク、地銀、協同組織金融機関、銀行系貸金業者、専門貸金業者が併存。それぞれプレイヤーの市場に明確な区分はなく、むしろ重複しているのが現状。逆に言えば、貸金需要者のニーズに合致する商品を提供すればシェアは拡大していく。
- ・ 貸金需要者の立場から見ても、むしろ複数のプレイヤーが存在することにより、選択の幅が広がり、経営の自由度が増す。実際には、多くの中小・零細企業が複数の業態の貸し手をうまく使い分けているのが現状。

貸金業者を切り出して議論するよりも、むしろ銀行等も含めた与信市場全体での議論をすべきではないか。

(注) 事業資金の全てを貸金業者からの資金で調達している中小・零細企業はなく、貸金業者からの資金を活用していたとしても、自己資本、他業態からの借入と併せて利用している。

2. ニッシンの収益構造と資金調達構造

< 収益構造 > (ニッシン単体)

単位: 百万円

	平成17年3月期中間期		平成17年3月期		平成18年3月期中間期	
	金額	対: 平均残高	金額	対: 平均残高	金額	対: 平均残高
平均貸付金残高	145,849	100.0%	145,113	100.0%	151,027	100.0%
利息収入	15,399	21.1%	29,250	20.2%	13,939	18.5%
その他収入	1,407	1.9%	3,121	2.2%	2,108	2.8%
営業収益	16,806	23.0%	32,371	22.3%	16,047	21.3%
金融費用	1,420	1.9%	2,734	1.9%	1,181	1.6%
貸倒関連費用	4,529	6.2%	8,580	5.9%	4,477	5.9%
その他費用	6,678	9.2%	13,511	9.3%	7,152	9.5%
営業費用	12,627	17.3%	24,825	17.1%	12,811	17.0%
営業利益	4,178	5.7%	7,546	5.2%	3,237	4.3%

その他費用は、人件費関連費用・営業関連費用・設備関連費用の合計です。

中間期の「対: 平均残高」は、年率換算後の数値です。

< 資金調達構造 > (ニッシン単体)

単位: 百万円

	平成17年3月期中間期		平成17年3月期		平成18年3月期中間期		取引先数
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
間接調達	83,850	71.9%	100,855	75.0%	98,353	67.8%	94
銀行	59,112	50.7%	79,538	59.2%	81,357	56.1%	71
損害保険	2,259	1.9%	1,716	1.3%	1,279	0.9%	3
その他金融機関	4,828	4.1%	5,071	3.8%	4,723	3.3%	6
ノンバンク	17,651	15.1%	14,528	10.8%	10,994	7.6%	14
直接調達	32,781	28.1%	33,614	25.0%	46,620	32.2%	-
社債等	26,999	23.1%	23,442	17.4%	38,901	26.8%	-
CP	1,500	1.3%	3,500	2.6%	3,900	2.7%	-
証券化	4,282	3.7%	6,672	5.0%	3,819	2.6%	-
合計	116,631	100.0%	134,469	100.0%	144,973	100.0%	-

3. ニッシンの商品ラインナップと残高構成の変遷

<商品ラインナップ>

単位:百万円

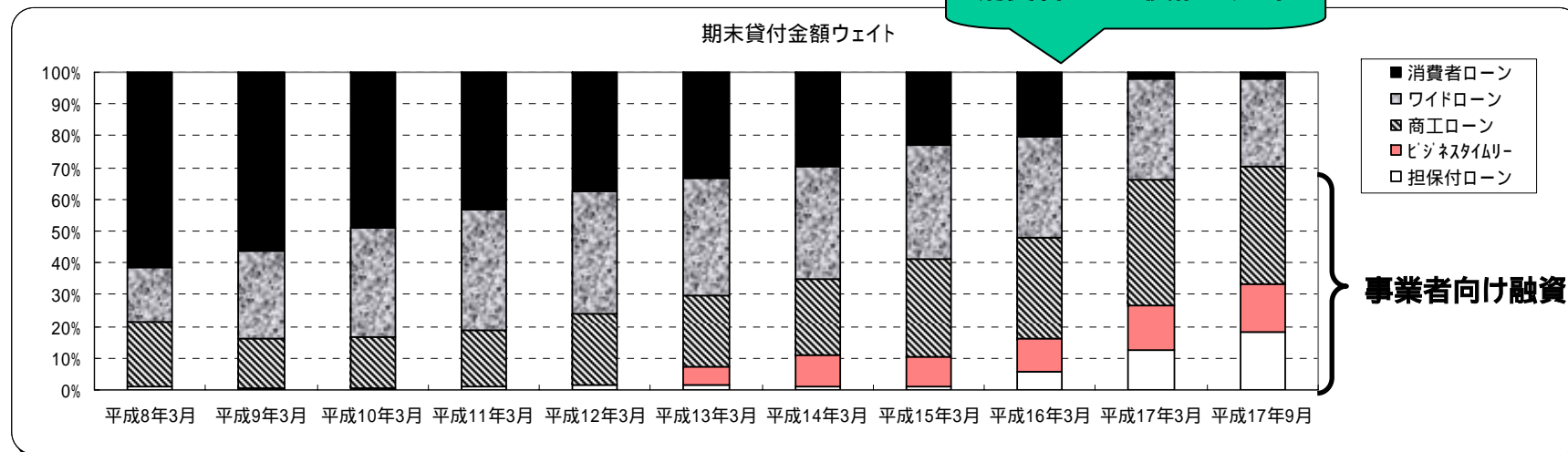
商品名	資金 用途	債務者 の種類	保全方式	返済方法	平成18年3月期中間期			
					平均単価	残高	平均約定 金利(注1)	貸倒 償却率(注2)
商工ローン	事業性	個人、法人	第三者保証、代表者保証、売掛債権担保	元金均等、元本一括	2.5	58,637	22.6%	4.9%
ビジネスタイムリー	事業性	個人	無担保・無保証	リボルビング	1.4	23,693	25.8%	8.3%
担保付ローン	事業性	個人、法人	不動産、有価証券等の担保	元利均等、元本一括	67.1	28,968	7.8%	0.1%
商業手形割引	事業性	個人、法人	手形の裏書	-	1.6	154	13.4%	16.9%
ワイドローン	消費性	個人	第三者保証	元利均等	1.5	44,445	23.4%	5.4%
消費者ローン	消費性	個人	無担保・無保証	リボルビング	0.3	2,956	26.8%	13.7%

(注1) 商工ローン、担保付ローン、ワイドローンについては、別途事務手数料を頂くことがあり、その場合には約定金利と実質金利は異なります。

(注2) 貸倒償却率は年率換算しております。

<残高構成の変遷>

消費者ローン債権の売却



4. ニッシンでの与信判断のポイント

)与信判断の方法

資金の性質	与信ポイント	判断材料
事業性資金	経営者の資質 事業の内容 事業計画の実現可能性、合理性 事業運営上のリスク(市場での競合、経営環境等) キャッシュ・フロー状況(返済原資(余力)の確認) 関連者(取引先、保証人等)との関係 担保物の状況(不動産、有価証券等) プロジェクトの出口確認(不動産)	経営者からのヒアリング・営業実態の確認 事業情報の収集 (事業計画、事業環境等) 会社関連の情報収集 (役員、関係会社の状況) 不動産謄本、会社謄本 決算書類、借入の状況 信用情報 スコアリング

(注1) 個人事業者に対して事業性資金を提供する場合の与信ポイント等は、事業計画、事業キャッシュ・フローに加え、個人のキャッシュ・フロー状況等への詳細なヒアリングによる実態把握を実施。

(注2) 事業者の将来キャッシュフロー(売上・収入)は、消費者の場合(収入)と比べて、現在キャッシュフローからの変化可能性が大きい。例えば、年収300万円の消費者の翌年年収が3000万円(10倍)になっている可能性よりも、売上3000万円の事業者の翌年売上が3億円(10倍)になる可能性のほうが高い。

(注3) 消費者向け融資に比べ、事業者向け融資では、将来借り換えの際、貸し手の選択肢が多いと考えられる。

)貸出金利・金額の決定要因

金利 信用力(リスク量)、貸出金額、貸出期間
 金額 事業規模(資本金、売上)、信用力(リスク量)

5. ニッシンの事業者向け融資の金利帯別・融資額帯別・融資期間別内訳

事業者向け融資残高(平成17年12月末現在)

金利別残高 単位:百万円

以上	～	未満	件数	構成比%	金額	構成比%
	～	5.0%	18	0.0	3,277	2.2
5.0%	～	10.0%	262	0.6	64,252	42.6
10.0%	～	15.0%	83	0.2	2,970	2.0
15.0%	～	20.0%	2,145	5.2	8,892	5.9
20.0%	～	25.0%	23,000	55.5	51,677	34.3
25.0%	～		15,931	38.4	19,786	13.1
計			41,439	100.0	150,854	100.0

平均貸出金利(約定金利)は、15.8%となっております。
事務手数料を除く約定金利であり、実質金利ではありません。

法人個人別残高 単位:百万円

	件数	構成比%	金額	構成比%
法人	2,213	5.3	78,342	51.9
個人	39,226	94.7	72,512	48.1
計	41,439	100.0	150,854	100.0

金額別残高 単位:百万円

以上	～	未満	件数	構成比%	金額	構成比%
	～	50万円	5,162	12.5	1,538	1.0
50万円	～	100万円	9,199	22.2	7,273	4.8
100万円	～	500万円	25,038	60.4	56,717	37.6
500万円	～	1,000万円	1,440	3.5	9,651	6.4
1,000万円	～	1億円	493	1.2	11,986	7.9
1億円	～		107	0.3	63,689	42.2
計			41,439	100.0	150,854	100.0

契約期間別残高 単位:百万円

以上	～	未満	件数	構成比%	金額	構成比%
0	～	6ヶ月	171	0.4	5,528	3.7
6ヶ月	～	1年	304	0.7	24,033	15.9
1年	～	3年	2,368	5.7	41,980	27.8
3年	～		38,596	93.1	79,313	52.6
計			41,439	100.0	150,854	100.0

事業者向け貸付金(平成17年4月～12月累計)

金利別貸付金 単位:百万円

以上	～	未満	金額	構成比%
	～	5.0%	6,847	5.4
5.0%	～	10.0%	72,401	57.5
10.0%	～	15.0%	4,250	3.4
15.0%	～	20.0%	11,216	8.9
20.0%	～	25.0%	18,734	14.9
25.0%	～		12,524	9.9
計			125,972	100.0

平均貸出金利(約定金利)は、12.1%となっております。
事務手数料を除く約定金利であり、実質金利ではありません。

法人個人別貸付金 単位:百万円

	金額	構成比%
法人	92,623	73.5
個人	33,350	26.5
計	125,972	100.0

金額別貸付金 単位:百万円

以上	～	未満	金額	構成比%
	～	50万円	3,620	2.9
50万円	～	100万円	3,509	2.8
100万円	～	500万円	17,062	13.5
500万円	～	1,000万円	8,603	6.8
1,000万円	～	1億円	16,321	13.0
1億円	～		76,857	61.0
計			125,972	100.0

契約期間別貸付金 単位:百万円

以上	～	未満	金額	構成比%
0	～	6ヶ月	15,511	12.3
6ヶ月	～	1年	28,985	23.0
1年	～	3年	42,363	33.6
3年	～		39,113	31.0
計			125,972	100.0

6. ニッシンの事業者向け小口融資の顧客属性

単位：%

	商工ローン			ビジネスタイムリー		
	平成17年3月期 中間期	平成17年3月期	平成18年3月期 中間期	平成17年3月期 中間期	平成17年3月期	平成18年3月期 中間期
口座数	23,909	23,486	22,419	16,733	17,493	17,517
年商または年収						
2,500万円以下	73.8	71.5	69.6	82.0	79.6	78.6
5,000万円以下	12.5	13.1	13.6	9.4	11.4	11.8
1億円以下	10.3	10.5	10.8	5.4	5.7	6.1
3億円以下	2.3	3.3	4.1	2.5	2.8	2.9
3億円超	1.1	1.6	2.0	0.5	0.5	0.6
開業年数						
1年未満	4.5	4.2	4.1	1.7	2.0	2.3
3年未満	8.6	7.6	6.8	8.2	7.8	6.9
5年未満	12.0	11.9	11.2	12.2	11.5	10.2
10年未満	25.2	25.5	25.2	24.1	24.5	25.0
15年未満	16.0	16.0	16.5	15.7	15.7	16.1
20年未満	12.2	12.8	13.1	13.5	13.8	13.4
20年超	21.5	22.0	23.3	24.6	24.7	26.1
業種						
製造業	5.8	5.9	6.0	5.1	4.6	4.6
建設業	16.5	16.6	16.5	5.9	5.5	5.2
運輸・通信業	3.8	3.8	3.9	1.0	0.9	0.9
卸売・小売業・飲食店	48.9	48.2	47.6	65.7	66.5	67.0
金融・保険業	0.8	0.7	0.7	0.4	0.4	0.4
不動産業	1.4	1.5	1.7	1.3	1.2	1.1
サービス業	18.8	19.3	19.8	19.4	19.3	19.3
その他	4.0	4.0	3.8	1.2	1.6	1.5
保証人との関係						
友人・知人	39.5	39.2	38.3			
同居身内	17.9	17.7	17.7			
別居身内	33.9	33.4	33.3			
親戚	5.3	5.2	4.8			
その他	3.4	4.5	5.9			

各項目の数値は、対口座数の比率です。

7. 今後の制度改正に望むこと

貸金業者による与信は、日本経済(特に、個人消費、中小・零細企業の経済活動)において重要な基盤を成しています。従って、日本経済の更なる活性化に、貸金業者によるものを含めた、信用創造・リスクテイク機能を活用するとの観点から、以下の項目を要望致します。

上限金利規制の一本化(=グレーゾーン金利帯の撤廃)

- ・判例の積み重ねによる「みなし弁済」の形骸化
- ・法的安定性の確立(対借り手、貸し手、市場)

プロ向けマーケット(例えば、資本金3億円の株式会社等)での利息制限法・出資法の金利等規制の適用除外

- ・いわゆるコミットメントライン契約に関して、利息制限法と出資法の金利規制を適用除外としている「特定融資枠貸付法」に準じる
- ・商法特例法上の大会社や資本金が3億円超の会社については、自己責任のもとでより自由な経済活動を認めるべき

融資額規制等に関して、消費者向けと事業者向けでの異なる取り扱い

- ・消費者と事業者では、必要な資金の規模も異なり、また、経済知識や貸し手との交渉力のレベルも異なる